

3 下水道事業会計

[概要]

平成 27 年度下水道事業会計予算は、業務の予定量として汚水整備戸数 122 戸、年間総処理水量 21,044 千 m³を見込み、これらに必要な諸経費及び使用料収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、下水道事業収益 5,878,927 千円から消費税及び地方消費税分 167,221 千円を控除し、下水道事業費用 5,474,000 千円から消費税及び地方消費税分 69,549 千円を控除した結果、当年度純利益は 307,255 千円となります。

次に、資本的収支ですが、収入には国庫補助金、企業債等を計上し、支出には、平成 28 年度から試験的に受け入れを行うし尿受入施設 (MICS 事業) を含む東部浄化センター再構築事業や栄川及び鶴の島ポンプ場を統合する玉川ポンプ場の土木工事ははじめとする改築事業などの建設改良費と企業債償還金を計上しました。

その結果、資本的収入 4,354,954 千円、資本的支出 6,222,000 千円となり、差引不足額は、1,867,046 千円となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。

[収益的収支及び資本的収支]

収益的収支

項 目		予算額(千円)
収 入	使用料収入	2,242,003
	他会計負担金	1,527,634
	他会計補助金	215,015
	長期前受金戻入	1,874,267
	その他収入	20,008
収 入 計		5,878,927
支 出	職員給与費	601,090
	動力費	164,067
	補修費等	140,859
	減価償却費	3,403,341
	(うち、長期前受金対応分)	(1,766,454)
	支払利息	592,316
	その他支出	572,327
支 出 計		5,474,000
差 引		404,927
消費税及び地方消費税		△ 97,672
当年度純利益 (△は当年度純損失)		307,255
その他未処分利益剰余金変動額		105,876
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)		896,650

資本的収支

項 目		予算額(千円)
収 入	企業債	1,847,200
	国庫補助金	2,051,000
	他会計出資金	410,654
	その他収入	46,100
	収 入 計	4,354,954
支 出	管渠事業費	1,741,980
	処理場事業費	2,331,410
	受益者負担金徴収事務費	820
	その他支出	22,777
	企業債償還金	2,125,013
支 出 計		6,222,000
差 引		△ 1,867,046

資本的収支差引不足額は、損益勘定留保資金等で補てんします。